

事業 優先順位		2	細事業:デジタルアーカイブ事業				整理 番号		06				
目 的		文化財資料をデータ保存し、活用する。											
目 標		文化財資料をデータ保存し、活用するため、ふるさと歴史学習館所蔵の紺屋型紙400枚を撮影し、デジタル画像を得る。											
事業 実施主体		委託	事業開始 年 度	平成19年度	根拠 法令	文化財保護条例第3条							
事業費・財源				平成24年度	比 較	コスト情報・従事職員数				平成24年度	比 較		
	事業費(決算額)(千円)			231			総コスト(千円)			1,025			
	財源内訳	一般財源			218			内訳	事業費			231	
		国府支出金			0				人件費			794	
		地方債			0				公債費			0	
		画像資産使用許諾料			13			一人あたり(円)			9		
					0			世帯あたり(円)			22		
					0			参 考	職員数(人)			0.10	
				0			再任用職員数(人)			0.00			
	今後の方向性		紺屋型紙等の市所蔵文化財資料をデジタル化した後は、デジタル画像の活用を図る。										
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	高精細画像活用の対象となる市民・市への来訪者								
	A	A	B										

* * * * *



**奥河内にたたずむ
重要文化財
天野山金剛寺金堂特別公開**

奥がはぐくじ 伝統の技

重要文化財
親心寺建掛塔
修理特別公開

開催日：平成24年8月26日(日) 午前10時～午後4時
 開催所：親心寺境内
 観覧料：無 料 無料、拝観料は必要となります
 観覧所：天野山金剛寺特別公開(虎崎峠および虎崎峠周辺)
 開催時間：10時～正午/午後1時00分～午後4時
 天野山金剛寺の境内、寺内に残るお寺の遺構、参拝路の案内など
 様々な歴史などの建築物資料に関するパネル展示 (各棟特設案内)

主催：河内県立文化財財団河内県教育委員会
 共催：河内市教育委員会
 協賛：河内県教育委員会 生涯学習課 ふるさと文化課
 電話：0721-69-1111(内線700) FAX：0721-69-1196



天野山金剛寺金堂特別公開

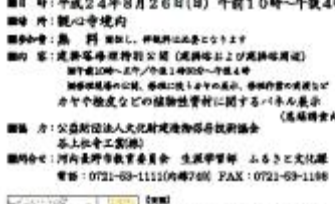
開催日：平成24年11月22日(土)～24日(日)

時間：22日(土) 午後1時～午後4時
 23日(日) 24日(日) 午前10時～午後4時

場所：天野山金剛寺

入山料：800円

主催：河内県立文化財財団河内県教育委員会 河内市教育委員会 河内市文化課 河内市生涯学習課 河内市観光課 河内市歴史文化推進委員会 河内市文化財保護委員会 河内市文化財保護委員会 河内市文化財保護委員会



河内県立文化財財団河内県教育委員会 河内市教育委員会 河内市文化課 河内市生涯学習課 河内市観光課 河内市歴史文化推進委員会 河内市文化財保護委員会 河内市文化財保護委員会 河内市文化財保護委員会

河内県立文化財財団河内県教育委員会 河内市教育委員会 河内市文化課 河内市生涯学習課 河内市観光課 河内市歴史文化推進委員会 河内市文化財保護委員会 河内市文化財保護委員会 河内市文化財保護委員会

* * * * *

細事業：デジタルアーカイブ事業

1. 河内長野市所蔵文化遺産のデジタル写真撮影及びデジタルデータ作成業務

ふるさと歴史学習館収蔵の資料を高精細デジタル画像化し、文化財のデジタル資料の充実を図るため、デジタルアーカイブ※事業を実施した。

・デジタル画像化された資料

ふるさと歴史学習館収蔵 紺屋型紙 400 点

河内長野市は、有形文化財、埋蔵文化財、民俗文化財など多くの文化遺産を所蔵しており、これらを後世に伝えるための維持・管理及び市民への公開などを含めた活用は、所蔵者である市の責務である。

これら市の所蔵品のうち、ふるさと歴史学習館に収蔵されている紺屋型紙※は、和紙で作られており、経年劣化は避けられない。そこで河内長野市では、紺屋型紙を写真撮影し、高精細デジタル画像化して保存し、データの活用を図っている。平成 24 年度は、紺屋型紙 400 点の写真撮影及びデジタルデータ作成を実施した。

※デジタルアーカイブ

…博物館、美術館等の収蔵品をはじめ、有形・無形の文化資源等をデジタル化して保存等を行うこと。

※紺屋型紙

…江戸時代から地域にあった染物屋（紺屋）で主に「河内木綿」などの型染めに用いられた型紙のこと。

ふるさと歴史学習館は、河内長野市高向の紺屋に残されていた紺屋型紙約 1,600 点を収蔵している。

